

[令和5年度横浜市地域子育て支援拠点システム構築業務委託]に関する質問・回答一覧

No.	対象資料	箇所	質問	回答
1	-	-	システム上で表記される文字コードについて指定はございますでしょうか。 (外字の取り扱いや環境依存文字等)	国の標準化対象システムで指定されているJIS X 0213:2012(文字セット)、JIS X 0221:2020(文字コード)としてください。
2	-	-	機能要件:3. 横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業 /3.2. 会員管理 /3.2.6 において、「入会説明会参加日が過去1年より前(退会日が1年未満の方を除く)の場合、入会申込ができないこと。」について、直近で参加した入会説明会参加日が1年より前との認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
3	-	-	機能要件:3. 横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業 /3.3. コーディネート /3.3.2.1 について「利用会員、拠点、区役所、市役所が、一度コーディネートされた提供会員・利用会員のペアごとにサポートの終了を選択できること。」について、サポートとは具体的に何を指しておりますでしょうか。	拠点でのマッチング後、一度、事前打ち合わせ(機能要件3.3.18)をした利用会員・提供会員のペアは、預かり2回目以降、コーディネートや事前打ち合わせを省略して、預かりを依頼・実施することができます。 この関係をサポートと呼んでおり、どちらかの会員が、サポート終了を申し出ない限り継続します。
4	-	-	機能要件 :3. 横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業 /3.4. 援助活動報告書 /3.4.5 について「援助活動報告は、月ごとにまとめて出力できること。」とありますが、想定している出力単位をご教示頂けますでしょうか。(例単位 コーディネーター、利用会員、提供会員)	利用会員及び提供会員ごとに出力できることを想定しています。
5	-	-	機能要件:5. プログラム、イベント、講座等の実施機能要件 /5.1. プログラム、イベント、講座等の実施/5.1.26について「先着順のイベント・講座等については、参加申込時に定員を下回る場合、キャンセル後繰り上げで参加決定し、以降は、参加決定者としてシステム上管理すること。」について、定員を下回ったイベント・講座等については実施中止となり、キャンセル待ちとなっている他のイベント・講座等に繰り上げで参加決定となるということで認識合っておりますでしょうか。	以下の通り修正します。 「先着順のイベント・講座等については、参加申込時に定員を下回る場合、 キャンセル 後繰り上げで参加決定し、以降は、参加決定者としてシステム上管理すること。」 (「キャンセル後繰り上げ」を削除)
6	-	-	現行システムでの、アクセス数をご教示頂けますでしょうか。 ※可能であれば、月毎のアクセスをご教示頂ければと存じます。	横浜子育てサポートシステム事業現行システム「ふぁみさぼネット」の直近アクセス数については、別添ご参照ください。 親子の居場所事業現行システム「受付システム」については、スタンドアロン型によりシステム事業者にてアクセス数を把握していないため、提供できません。

No.	対象資料	箇所	質問	回答
7	調達仕様書 P30 9.5.1	※1 当該システムは、各拠点にスタンドアロンで構築されており、データベースも散在している。	スタンドアロンで構築されたシステムから抽出されるデータ様式は原則、同じと考えて良いでしょうか(カスタマイズ等により各拠点ごとに抽出されるデータが異なることはないでしょうか)。	ご認識の通りです。 ※1拠点のみ他区とは別システムを利用していますが、当該1拠点から抽出されるデータも、他区システムと同じデータレイアウトで出力できるよう本市側で対応する予定です。(同じ項目でも桁数が異なる等、差異が発生する可能性がある点にご留意ください。)
8	調達仕様書 P32 別紙6 運用保守要件 一覧 1-5 運用作業の範囲	運用作業 データの作成・登録	データの作成・登録については具体的にどのような内容を想定されていますでしょうか。	具体的な内容は構築開始後の運用設計で決定する想定ですが、管理項目の追加によるデータの作成及び一括登録等、データベースを直接操作するSE作業を想定しています。
9	調達仕様書 P32 別紙6 運用保守要件 一覧 1-5 運用作業の範囲	運用作業 データの抽出	データの抽出は拠点管理者や市職員の方から帳票類の出力依頼を受けて作成するといった内容でしょうか。	具体的な内容は構築開始後の運用設計で決定する想定ですが、EUCで対応できないデータの抽出、帳票の出力等を想定しています。
10	調達仕様書 P32 別紙6 運用保守要件 一覧 1-5 運用作業の範囲	運用作業 他システム対応	他システム対応とは、他システムとのデータ連携における入出力、インターフェース設計等を指すものという理解でよろしいでしょうか。	他システム対応とは、新たに地域子育て支援拠点システムと連携する他システムが発生した際の連携調整、地域子育て支援拠点システム側のインターフェース説明等を想定しています。
11	別紙1_機能要件 00.2 - 00.2.6	市民・支援者ユーザ情報を削除してから5年間は、検索し、市民・支援者ユーザとして再度登録ができること。	『削除してから5年間は検索し』と記載がございますが、物理削除ではなく論理削除した状態で5年間保持する必要がある、という認識でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。(実現したいことは、市民・支援者ユーザは論理削除によりシステムを利用できなくなりますが、論理削除後5年間は、職員が削除された市民・支援者ユーザ情報を検索することができ、再登録が可能となるようにしてください。)
12	別紙1_機能要件 00.9 - 00.9.1	外国語機能	何カ国語を管理する予定でしょうか。	言語数の指定はございません。なお、実現イメージはGoogle翻訳のような既存ツール・サービスを活用した、低コストでの実現ですので、同等のツール・サービスのご提案を検討ください。
13	別紙1_機能要件 00.10 - 00.10.7	西暦・和暦の変換	表示の変換はユーザ毎に変更する想定でしょうか。	ご認識の通りです。
14	別紙1_機能要件 00.12 - 00.12.5	月次データの承認 月次データ作成後、施設長に承認依頼できること。	承認フローは何段階を想定しているでしょうか。差し戻し・引き戻し等の対応も必要でしょうか。	承認は、担当者が起案し、施設長により承認することを想定しています(承認行為は1回)。 差し戻し・引き戻し等の対応は必須ではありませんが、システム上、何らかの方法で差し戻し・引き戻しをした旨の連絡はできるようにしてください。

No.	対象資料	箇所	質問	回答
15	別紙1_機能要件 1.2 - 1.2.9	入退館受付 退館時には、職員ユー ザ画面にて入館者を複 数選択し、退館処理が できること	入退館は、市民・支援者ユーザによるQRコード提示、及び、施設管理者によるシス テムへの直接登録のいずれかの操作で管理できればよいという認識でよいでしょ うか。	ご認識のとおりです。(機能はQRコード、直接登録いずれも必要です。)
16	別紙1_機能要件 1.2 - 1.2.10	初入館者の表示	利用日当日の初回入館時のことを指している認識でよいでしょうか。それとも、その 施設を始めて利用するという意味の初入館ということでしょうか。	その施設を初めて利用するという意味の初入館となります。
17	別紙1_機能要件 1.3	一時預かり	施設数と利用者数、及び、月間の予約数をご提示いただくことはできますでしょうか。	①施設数(令和5年3月15日時点) 3施設:港北区どろっふ、港北区どろっふサテライト、旭区ひなたぼっこサテライト ②令和4年度延べ利用者数(令和4年4月～令和5年1月末時点) 港北区どろっふ(R3.6月事業開始) :1,265人 港北区どろっふサテライト(R3.6月事業開始) :1,327人 旭区ひなたぼっこサテライト(R4.6月事業開始): 419人 ③予約数(令和5年1月分実績:預かり日の前日までの予約受付した児童数) 港北区どろっふ :133人/月 港北区どろっふサテライト :150人/月 旭区ひなたぼっこサテライト:76人/月
18	別紙1_機能要件 1.3 - 1.3.9	事前予約の申込	一時保育を利用できる条件として、事前にユーザ登録していることが前提と考えてよ いでしょうか。	ご認識の通りです。「1.親子の居場所事業」に登録完了している方が対象です。
19	別紙1_機能要件 1.3 - 1.3.16	予約した利用者との連 絡 予約した利用者 に対し、オンライン会議の URL・ID/パスワードを メールまたはユーザサ イトのメッセージ送信機 能で送信できること	オンライン会議のURLは貴市にてご用意いただく認識でよいでしょうか。	ご認識の通りです。

No.	対象資料	箇所	質問	回答
20	別紙1_機能要件 3.1 - 3.1.5	入会説明会の定員を設定できること。定員以上の申込について、イベントごとに先着順・抽選のいずれかを選択できること。(※キャンセル待ちについては後述) 【管理項目】定員、参加者決定方法(先着順もしくは抽選の設定)	抽選について、具体的な仕様についてご提示いただけますでしょうか。	プログラム・講座等参加者の決定(抽選)(機能要件5.1.17.)に記載している、初回申込者など特別な事情があるものは手動で参加者として決定しますが、その後の抽選はランダムな抽選で問題ありません。(参加数が多い方は当選確率を下げる、といった考慮は不要です。)
21	別紙1_機能要件 3.1 - 3.1.17	入会説明会申込時に、利用会員を希望した参加者に対し、自動で入会申込(利用会員)の申込フォームを送信できること。	希望者のメールアドレスのみ入力して、申込フォームのURLを送信する流れと理解しておりますがよろしいでしょうか。	本機能に関する業務の流れは以下の想定です。 ①入会説明会申込時に、申込者に「希望する利用区分(提供会員/利用会員)」を回答いただきます(機能要件3.1.9)。 ②「利用会員」と回答し、かつ入会説明会に参加した方のメールアドレスに対し、職員の作業を介さずに自動で申込フォームを送信できる機能を想定しています。(機能要件3.1.17)
22	別紙5_役務要求一覧 1-51	研修は原則、研修環境で行うこと。	同紙1-23には検証環境、本番環境、開発環境のみ明記されていますが、ここでの研修環境はいずれかの環境を流用する想定、または別途環境を用意する想定の内いずれでしょうか。	いずれかの環境を流用する想定ですが、提案者で別途環境を用意した方がよい理由があれば、ご提案ください。
23	別紙9_利用サービス・ 管理項目の整理 P8	5. 利用できるサービスの整理【利用者】	地域子育て支援拠点事業 横浜子育てサポートシステム事業 の2つの事業を利用する場合は、市民は2つのアカウントを保持することになるのでしょうか。	アカウントは1つの想定ですが、地域子育て支援拠点事業の居場所利用の番号と、横浜子育てサポートシステム事業の会員証の番号の2つの番号を保持し、2つを紐づけて個人を特定できるようにする必要があります。
24			①別紙7_運用保守要件一覧_220719_01.pdf 2/6 1-18 Q&Aの整理・公開 「よくある問合せはQ&A一覧として取りまとめ、市民を含めたシステムユーザが閲覧できるようオンライン上に専用ページを設けて公開すること。」 ②別紙7_運用保守要件一覧_220719_01.pdf 3/6 1-30 利用者向け操作マニュアル 「利用者向けの操作マニュアルについて、システムの操作性に変更があった場合は最新化を行うこと。操作マニュアルのバージョンや所在を管理すること。」 上記1, 2についてツール等の指定はありますでしょうか。また「00.7. ホームページ機能 00.7.1. インターネット公開ページの管理」の一部という位置づけでよろしいでしょうか。	ツールの指定はございません。利用者向けに公開可能、かつ提案者で更新可能なものとしてください。 インターネット公開ページとしての管理を想定していますが、利用者向けの操作マニュアルは、拠点等の各施設にて印刷して利用することも想定されるため、併せての対応を想定ください。

No.	対象資料	箇所	質問	回答
25			<p>別紙2_帳票要件</p> <p>帳票の出力パターンの違いについて下記理解でよいか確認させてください</p> <p>①様式の定め＝市で定める様式・統計、且つ媒体＝紙・pdfとなっている帳票 ➡ システムでpdfを生成、それを印刷</p> <p>②様式の定め＝市で定める様式・統計、且つ媒体＝EXCELとなっている帳票 ➡ システムからはこちらはレイアウト(列幅や行の高さ・色・フォント等)が定められているEXCELファイルを生成、出力</p> <p>③様式の定め＝市で定める様式・統計、且つ媒体＝CSVとなっている帳票 ➡ csvデータを出力(出力項目や並び順は定義されているが、excelの書式は定義されていない)</p> <p>④様式の定め＝指定なし、且つ媒体＝CSVとなっている帳票 ➡ csvデータを出力(出力項目や並び順は未確定)</p> <p>※③と④は最終的にはシステムから出力するものは同じ形態と考えられますが、その認識で良いでしょうか？ (帳票サンプルを拝見しましたが、違いがないように見受けられました)</p>	ご認識の通りです。
26			<p>もし可能でしたら、下記pdfの資料をEXCELファイルで頂戴することはできませんでしょうか</p> <p>(別紙3)非機能要件一覧 (別紙4)SLA要求一覧 (別紙5)役務要求一覧 (別紙6)運用保守要件一覧 【別紙1】評価基準書</p>	申し訳ありませんが、PDFデータのみの提供となります。
27			<p>提出書類(2)機能要件対応表の費用欄(O列:貴社製品の改変・開発コスト)ですが、標準機能で対応するものであっても、設定作業等のカスタマイズ作業を個々にに算出することは現実的に難しいと考えております</p> <p>従って、こちらに記入する費用は、アドオン開発をするものとし、アドオン開発費用を記入する、という理解・対応で問題ないでしょうか。</p>	<p>アドオン開発、カスタマイズ開発(プログラム修正)の場合は記入をお願いします。ローコード開発の場合は、コードの改変・部品の組み上げに係る作業を計上してください。積算が難しい場合はその理由を記入ください。</p> <p>パラメータ設定等の作業はシステム全体の構築費用に含めてください。</p>
28			<p>提出書類(4)参考見積書 ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考見積書_継続費用の、ソフトウェア利用料「ライセンス利用料」「システム利用料」およびその中の明細に分解することができません。(それぞれの用途ごとに費用が掛かるということではないため) そのため、ソフトウェア利用料に費用を計上し、明細は空欄で良いでしょうか <p>・また、ソフトウェアを複数組み合わせでご提案する場合、各ソフトウェアのライセンス利用料を合算したものをお示しすればよいでしょうか (それとも、その他にソフトウェアの明細を分けて記載するのが良いでしょうか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(一つ目の質問)ソフトウェア利用料に合算して記載いただいて構いません。なお、「明細、前提条件」にどのように積算した費用か(ライセンス当たりの単価や、費用に含まれる項目)や、システム利用料はライセンス利用料に含むなどの補足を追記してください。 ・(二つ目の質問)複数のライセンスを組み合わせている場合は、行を追加して記載してください。

No.	対象資料	箇所	質問	回答
29			<p>別紙1_機能要件 2頁 00.9.ユニバーサルデザインの対応</p> <p>ユニバーサルデザイン対応(ふりがな) 現行サイトにおいてルビ振り(ふりがな)はどのように運用しているか教えてください。 http://famisapo.city.yokohama.lg.jp/index.html</p> <p>(ご回答例) 1. "ふりがな"なしのページと、"ふりがな"ありのページの両方を手動で作成している 2. "ふりがな"なしのページを作成し、ツールで"ふりがな"ありのページを生成している 3. "ふりがな"なしのページを作成し、サイト機能で"ふりがな"を自動で付与している</p>	<p>現行システムでは「CMS」により作成しておりますが、次期システムでは手動・自動を問いません。</p>
30			<p>調達仕様書 19頁 7.3. 連携要件</p> <p>子育て応援サイト(仮称)との連携要件に関しては現時点では未確定ではあると思いますが、リアルタイム連携の実現方式としては、REST、SOAPといったWebService連携(API連携)での実現を想定しておりますが、こちら想定としてあっていますでしょうか。</p>	<p>子育て応援サイト(仮称)との連携要件は未確定ですが、現時点ではウェブサービスでの連携(API連携)想定で問題ありません。</p>
31			<p>調達仕様書 25頁 (4) シングルサインオンへの対応</p> <p>以下、シングルサインオン環境に関して、質問させていただきます。 ===== シングルサインオンに必要な環境は本市にて別途構築する予定(現時点では、JP-LINK等の、ID・アクセスコントロールを一元管理可能な仕組みを予定) ===== こちら、JP-LINKなどを利用した仕組みを予定とございますが、弊社では、次期システムからJP-LINKに直接接続するのではなく、Digital Platformer社が提供する「MyDID」、TRUSTDOCK社が提供する「eKYC-ID」などを、IDP(ID Provider)として間に介した形でJP-LINKと連携する環境を想定しておりますが、こちら想定としてあっていますでしょうか。</p>	<p>現時点でシングルサインオン仕様が未確定のため、応援サイト側の仕組みにかかわらず応援サイトでログイン後は再ログインが不要となる環境を検討していただくようお願いいたします。 なお、eKYCなどの外部事業者の認証サービスを利用する場合は、事業者によっては認証の都度多くのコストがかかるかと認識しておりますので、できるだけコストのかからない方法をご提案ください。</p>